

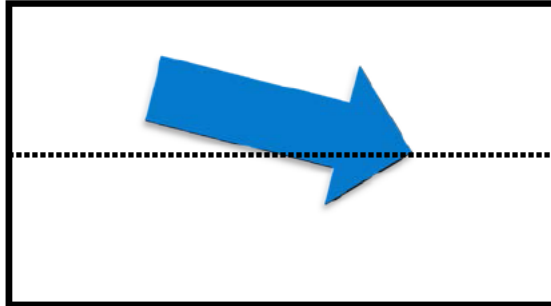
平成29年2月中下旬の「おすすめ野菜」

野菜の供給と価格は、季節や天候等によって大きく変化します。その中で比較的価格が落ち着いて推移し、食べごろである野菜のうちから数品目を、「おすすめ野菜」として紹介します。
この時期の「おすすめ野菜」は、次のとおりです。

今後の卸売価格動向

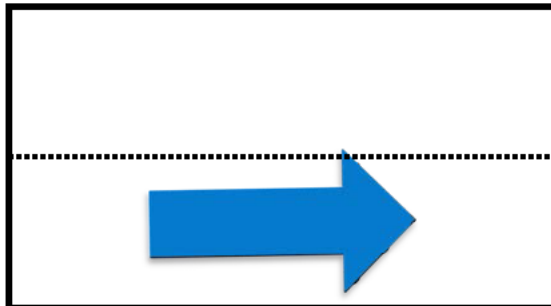
(点線は、平均価格)

キャベツ



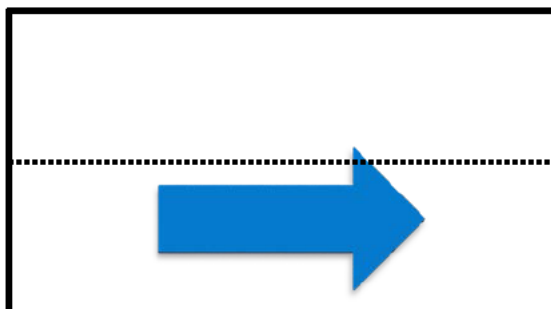
平年を上回っている価格は
平年並みで推移

レタス



平年を下回っている価格は引き続き
平年を下回って推移

きゅうり



平年を下回っている価格は引き続き
平年を下回って推移

あなたが最も食べた野菜は？

2016年食べる機会が多かった野菜ランキング

昨年最も食べた野菜は・・・

種苗会社が実施した、昨年（2016年）食べる機会が多かった野菜を尋ねたアンケート調査が、左表のようにまとめられ発表されています。

1位はキャベツとたまねぎ

1位はキャベツとたまねぎという結果になり、なかでもキャベツは「料理の汎用性が高いため利用頻度が高い」とみられています。

昨年最も食べられた野菜であるキャベツは、これからおすすめの野菜でもあります。たっぷり使ったレシピで、これからもたくさん食べましょう。

簡単ザワークラウト

Q 作り方

- ①キャベツ1/4個を千切りにして耐熱容器に入れて塩小さじ1をまぶす。
- ②レンジで3分加熱する。
- ③熱いうちに酢大さじ2と砂糖小さじ2を加え味がなじんだら完成。



ドイツの保存食であるザワークラウトは、お肉の付け合わせにぴったり。お好みでローリエや唐辛子、キャラウェイシードなどで香り高くしてもよいでしょう。



1位 キャベツ

1位 たまねぎ

3位 じゃがいも

4位 トマト

5位 にんじん

6位 だいこん

7位 もやし

8位 きゅうり

9位 ねぎ

10位 はくさい

出典：タキイ種苗「2016年野菜の総括」

●ご意見・ご要望をこちらまでお寄せください。

©発行元 独立行政法人農畜産業振興機構 野菜需給部需給業務課
TEL 03-3583-9482 <http://vegetan.alic.go.jp/>

●主要な野菜の需要・価格動向についての詳細は農畜産業振興機構ホームページ「野菜の需給・価格動向レポート」に掲載しています。 http://vegetan.alic.go.jp/vegetable_report.html

●詳細は農畜産業振興機構ホームページ掲載の「野菜ブック」(キャベツ)へ https://vegetable.alic.go.jp/yasaibook/pdf/c03_01.pdf

●この「おすすめ野菜」は http://vegetan.alic.go.jp/vegetable_osusume.html に掲載しています。

alic
Agriculture & Livestock Industries Corporation
独立行政法人 農畜産業振興機構